

さかど

ロイヤルの園だより

発行
(福)栄光会
さかどロイヤルの園
坂戸市大字森戸739-1

【ユニットでの小さな楽しみ】

二層浅緑ユニット 介護職員



いつもご面会ありがとうございます。春から夏にかけてホームセンター等の園芸コーナーで見かける草花の種類も増え、また野菜の苗も見かける様になりました。二層浅緑のくだりでも、ご家族から花をいただいたり、職員が持ってきてくれたものをリビングやリビングの入口に飾っています。ちよつと花を飾るだけで、リビングがいつもと違い、とても華やかに見えます。ご入居者の目にもとまることで、会話のきっかけにもなります。先日、ベランダで育てているプランターに青く小さなミニトマトの実がなっていました。以前ご入居者から、実のなるものを植えて欲しいと要望が聞かれたことがあり、育てるのがそれほど難しいミニトマトを植えました。昨年は、そこそこの数の甘いミニトマトが実をつけました。ご入居者が笑顔で実を取る姿がとても印象的で、自ら採ったものを召し上がっていただく笑顔で『甘いね』という声がたくさん聞かれました。また、毎日窓際に行かれミニトマトが育っていく過程を楽しまれるご入居者もおられたことから、植えた甲斐があったと思えました。今年もたくさん美味いミニトマトが育つよう、業務の傍ら一生懸命に育てたいと思います。



【カーテンを開けるとそこに】

一層浅緑ユニット 介護職員



一部の二層ご入居者の中で、とあるものが注目を集めています。それはカーテンの向こう側にいるのです。はてさて、その正体は？

一層のリビングは、窓をへだたててウッドデッキと中庭に繋がっています。数年前からでしょうか。そのスペースに鳥が巣をつくるようになりました。種類はおそらく『ハクセキレイ』なのではないかと思われれます。今までは軒下のような高い場所に巣を作っていたので、中の様子を見ることはできませんでした。しかし今年は何んとウッドデッキに取り付けてある鉢植えの中に巣をつくっていたのです。六月に入った頃には、その巣の中に卵がいくつも見られるようになっていました。いつしか毎朝、リビングのカーテンを開けると、ご入居者もその様子を見物するようになっていました。そして六月も半ばを過ぎたころ、とうとう卵の殻を割って小鳥が顔を出しました。親鳥が餌を持ってくるのを口を開けて待っているさまは、なんとも可愛らしい姿でありました。

おそらく、このお便りが皆様のお手元に届くころには立派に成長した小鳥が、さかどロイヤルの園の上空を飛んでいることでしょう。

この位置に巣がありました。
リビングから良く見えます。



「ハクセキレイ」
が巣を作り、
今年は、とても
賑やかな中庭
でした。



ハクセキレイ

【介護のお仕事】

二層亜麻ユニット 介護主任



私は、介護の仕事を作り始めて、二十五年目を迎えました。あつという間に二十五年。二十五年働いてきたんだと先日、誕生日を迎えあらためて感じました。

介護の道へ入るきっかけは、高校時代、部活動を引退し、「将来を考えなくちゃな」「何の仕事をやろうかな」と悩んだことが発端でした。夏休みを迎え、テレビを観ていると、お年寄りの方とふれている姿をみて、興味を持ち、介護について真剣に考えました。両親にも相談しましたが、「あんたには、無理よ。違う職種を考えたら」と言われ反対もされました。しかし、介護をやりたいと強い思いで、専門学校に進学。二十歳の時に介護の仕事に就きました。

社会に出た頃は、介護は措置制度の時代でした。今と全く違い、つなぎ服あり、布オムツをつけている姿はミツバチのような姿。車椅子から立ち上がれないベルト着用も当たり前のようでした。

介護保険制度が始まる頃になると、「これからはサ―ビスの時代」と言われ、「選ばれる施設」ということが職員に求められるようになりました。職員本位から入居者本位が当たり前になりました。振り返ると、介護についての捉え方が真逆になった感じがします。これからも介護は変わっていくと思います。私が将来、施設にお世話になる頃は、どんな介護が行われるのか、不安半分、楽しみ半分。当施設もさらに居心地が良い施設になっているように、今からでも業務を改めて自分が入りたい施設にしていきたいと思っています。



【面会】

事務課 事務職員



先日、家族で夫の祖父の面会に行ってきました。祖父は四年前から老人ホームへ入所しています。最近はお孫の予定も合わず面会に行くことが出来ずにいたので、とても久しぶりの面会でした。祖父は認知症のため、大きくなった子供たちを見て最初はきよとんとした顔をしていましたが、話をしているうちに思い出してくれ、うれしそうでした。それでも、孫である夫のことは入ってすぐに分かり声をかけていました。「学校ちゃんで行ったか?」「バイクは危ないぞ」など、昔に戻って心配してみたり、夫の顔をじっと見て、「ずいぶん年取っちゃったなあ」としみじみ言ってみたり、私と子供たちは思わず笑ってしまいました。突然の面会に祖父の頭の中は今と昔がフル回転していたようでした。祖父が一家を支え、孫を可愛がり、心配してきた時代は苦労もあつたけど、祖父にとつて生きがいを感じていた忘れられない時間だったのだらうと感じとれました。会話のつじつまは合いませんでしたが、ゆつくり話すことができ、祖父の笑顔を久しぶりに見ることができて良い時間を過ごせました。また近いうち、孫や曾孫の成長を見せてあげたいなと思いました。

さかどロイヤルの園へ入居の皆さんも、ご家族やご友人の面会を心待ちにしていると思います。是非、ご面会にいらして良い時間をお過ごしください。ご面会、お待ちしております。



【日々の生活の中で】

四層亜麻ユニット 介護職員



日頃より大変御世話になっております。お天気でお過ごしでしょうか？梅雨の季節の中、毎日のお天気ニュースが気になる方も多くいらっしゃるかと思います。毎日出る洗濯物の量は変わらず、なんとか工夫をし乾かしている日々を送っている今日この頃です。

雨降りが続くと頭痛や神経痛、身体がだるい、むくみと身体に不調を訴える方もおられるかと思えます。調べてみると、個人差はあるとは思いますが、どうやら「水の巡りを整え、余分な水分を外へ出すこと。身体の外へ出す働きを助ける食べ物を積極的に取り入れること」が良いのだそうです。身体に溜め込まないのが一番ということでしょう。

おすすめの食品は、豆・瓜・海藻(黒豆・ハトムギの豆類・きゅうりやゴーヤなどの瓜類・昆布やワカメなどの海藻類等)には体内の水の巡りを良くする働きがあるそうです。基本的には、バランスの良い食事・規則正しい生活が理想的ですが、なかなか頭で思っても現実には難しいこともあると思います。ただ少しでも日々の生活を快適に過ごせたら良いと感じています。

先日、車を走らせていた時のことです。雨上がりの晴れ間、虹が出ているのに気が付きました。思わず「あつ虹だ」と言葉に出してしまいました。私が子供の頃には「雨上がりに虹をよく見ることが多かったのですが、最近では少なくなったような気がします。久しぶりに見られた虹だったので信号待ちの間、綺麗だなあと見とれてしまいました。なぜかホツとした時間を過ごせた気がし、懐かしい思いもしました。これから梅雨が明け、暑い暑い夏がやってきますが、乗り切れるように入居者様と共に過ごせる時間を大切にしていきたいです。どうぞ皆様もお身体を大切にお過ごしください。

【通勤途中での出来事】

三層鶉ユニット 介護職員



皆様、こんにちは。梅雨の時期でジメジメ、ムシムシしていますね。私は、施設までの通勤をバスと電車を利用し通勤しています。特に早番の時間帯ではご夫婦もしくは一人散策している方々や犬の散歩をしている方々に遭遇します。犬にもそれぞれ性格があり、小型犬・中型犬とありますが、犬も分かるようで人懐っこく近寄ってくる犬もいれば、こちらの様子を伺いながら見ている犬も様々で、そういう仕草や行動を見るとほっこりしたり癒されたり、元気をもらえたりします。犬も飼い主さんと慣れてくると世間話をしたりするので楽しいです。私も歩くのが好きで散歩して色々な景色を見たり、花を見たりしながら買い物にも行きます。様々な物を見て、感じて、時には吸収したりして日々頑張っていきたいと思っています。



ボランティアスケジュール July 7 2019

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

7月17日(水) 14時00分~15時00分
大正琴

7月23日(火) 14時00分~15時00分
DVD鑑賞会

7月25日(木) 14時00分~15時00分
ハ一毛二カ

7月30日(火) 14時00分~15時00分
歌・踊り・演奏